



錦中だより

学校教育目標：自己を含めた、全てのものの生命を尊重する人間の育成

令和8年度《第3号》

令和8年5月8日

守口市立錦中学校

校長 佐藤 裕宣

生徒会スローガン：『SMILE UP DATE』～安心・笑顔・居心地のいい錦中に！～

4月24日、生徒集会を行いました。執行部一人ひとりからの挨拶の後、今年度の生徒会スローガンが発表



されました。『SMILE UP DATE』(左)…説明の中に“安心・笑顔・居心地のいい錦中に！”とありました。活発な生徒会活動を展開し、笑顔あふれる学校生活になっていけばという願いは私も同じです。今年度最初の集会で、川合先生や弓場先生の話が続きましたが、生徒の皆さんは最後まで集中力を保って聴いていました。右の写真は集会後の



執行部の反省会の様子です。私の印象は、全体通じて緊張感のある引き締まった集会。次回も期待大です。

4月24日：スポーツテスト・身体測定～測定:体育委員,引率:評議委員,記録:保健委員～



まずは、グラウンドに全学年が集合し、体育委員長の挨拶(左)から始まりました。準備運動を終え、クラス毎に最初の測定場所へ。グラウンドではハン

ドボール投げ、体育館では立ち幅跳び

や反復横跳び、上体おこし等を測定しました。(右)体育委員や評議委員、保健委員の動きもよく、予定時間より早く測定完了し、10分早めて昼食時間となりました。



4月27日：3年生・沖縄平和学習・はじめの一步～君たちに学んでほしいこと～



3年生が6月・2泊3日で訪れる沖縄・修学旅行に向けての平和学習を見学しました。講師を務めたのは3月まで本校に勤務し、4月から庭窪中に勤務している森永先生。(左)サプライズの登場に歓声があきました。『沖縄平和学習を通して君たちに学んでほしいこと』と題して、「①:これまで一緒に学んできたこと」と「②:沖縄で平和を学ぶことの意義」に分けて、50分たっぷり熱く語っていただきました。私にとっては、沖縄を訪れる心の準備になり、また、3年生・第47期生が1・2年生でどんな学びをしてきたのかを知る機会にもなり、貴重な時間でした。しっかり事前学習をして当日を迎えましょう。

4月27日：情報活用能力をはぐくむモデル校・交流会～2年B組が頑張りました～

昨年度に続き本校は、大阪府が指定する「情報活用能力をはぐくむモデル校」として授業改善に取り組んでいます。この度、指定校(13市16校)の担当者の交流会場として実践発表をすることとなり、畠平先生が2年B組で授業を公開しました。(右)40名近くの人に取り囲まれながらも自然体で意欲的に学ぶ姿を見せてくれた2年B組の生徒には感謝・感謝です。



4月28日：授業参観・保護者集会 ～3年生は修学旅行・進路説明会も実施しました～

多くの保護者に参観していただくことができました。(右)ご来校ありがとうございました。年度はじめの参観は、各



クラスの担任の授業を見ていただきました。次回・2学期は、11月14日に小中合同で土曜参観(午前)を予定しています。参観後は、各学年で保護者集会を行いました。2年生は5月25～26日の宿泊学習の説明、3年生は6月7～9日の修学旅行の説明に加え、第1回の進路説明会も併せて行い、今後の進路学習会や懇談、入試日程等、年間のスケジュールを説明しました。(右)



4月28日：第1回・錦中校区学校運営協議会（コミュニティ・スクール）開催



学校運営に保護者や地域の方々の声を積極的に生かし、地域と一体となって学校づくりをすすめていけるよう、守口市内全中学校区に設置している学校運営協議会(コミュニティ・スクール)。第1回目を図書室にて開催しました。(左)地域や保護者代表の方々が委員として出席され、年

間5回の開催予定です。校長からは、学校運営方針案を説明し、承認を得ました。また、年間行事の変更として、夏休みが8月31日迄になったことや1学期の中間テストを実施しないことを説明しました。日課表にも触れ、黙想の時間(右)があることも紹介しました。



4月27・30日：シャトルラン～激走133回～

スポーツテスト種目の「シャトルラン」(20メートル間隔を往復する持久走:右)をしている体育の授業を見学しました。見逃したクラスもありますが、27日は1・3年生、30日に2年生が、前半・後半に分



かれて体育館で行っていました。どのクラスも最後の力を振り絞って頑張っていました。一番の激走は、2年生の男子生徒2人が「133回」まで並走。(左)集中して最後まで出し切る姿に感銘を受けました。気が早いですが、冬シーズンの持久走や鶴見緑地で行うマラソン大会(12月22日)も楽しみにしています。



4月28日：市教育委員会の学校訪問～生徒の姿が凛として格好良く、挨拶も素敵～

午前、年度初めの市教育委員会の学校訪問。市教委は4月から教育長が不在で、棹本教育監が、杉岡教育長職務代理者(元本校PTA会長)や水野教育総務課参事らと共に来校されました。教育監からは、“どの学年も穏やかで、学びに向かう力が満ちていました。”や“廊下ですれ違う生徒の姿が凛として格好良く、挨拶も素敵でした。自分から進んで挨拶してくれる生徒もたくさんいて、清々しい気持ちになりました。”と、生徒の様子をほめていただき嬉しくなりました。学校の実情も説明し、施設面では玄関下足室入り口の軒先(右)が短く、雨の日に生徒は傘をたたむスペースが極めて限られ濡れてしまう現状を改善したいこと等、要望事項を伝えました。

